

小学校社会科
3・4学年

KEIWA Educational Video



新発売

平成22年 4月 発売

新学習指導要領準拠

交通じこやじけんをふせぐ －けいさつの仕事－

DVD

■14分 AVL価格 (税抜 ¥54,000) DL202
学校価格 (税抜 ¥18,000) DA202



「地域の人々の協力活動」など、新学習指導要領の改訂ポイントを盛り込んだ、
3・4学年の地域学習に最適なDVD教材です！

見学活動では見られない映像や、興味・関心を高める映像資料が満載です！



交通じこやじけんをふせぐーけいさつの仕事ー DVD

制作の意図

このシリーズは、新学習指導要領【第3学年及び第4学年】の内容(4)「地域社会における災害及び事故の防止～」に対応した映像教材です。警察署で働く人々のふだんの仕事の様子や

事故が起こったときの様子、地域の安全を守る人々の活動などを通して、安全な暮らしを守るための仕組みや人々の働きをとらえさせることをねらいとして制作しました。

あらすじ

- **事故のようす** 事故や事件から人びとの暮らしを守るために、警察署の人たちは、どのような仕事をしているのでしょうか。
- **警察署をたずねて** 町の安全を守り、みんなが安心してくらするように仕事をしているのが警察署です。交通事故を防ぐ係の人は、駐車違反や交通違反を取り締まる仕事などを行っています。また、交通安全教室を開いて、子どもたちやお年寄りに、交通ルールなどをわかりやすく教えています。
- **事故が起きたら** 110番の電話は、県の警察本部にある、通信指令室につながります。そして電話を受けると、指令室はすぐに警察署や交番、パトロールしている警察官などに指令を出します。
- **事故現場のようす** 連絡を受けた人たちは、急いで事故の現場に向かいます。事故が起きた場所で、続けて事故が起きないように、交通整理をしたり、事故にあった車を動かしたりします。警察署の人たちは、すばやく現場に急行して、事故が大きくなるように、さまざまな努力をしています。
- **交番のおまわりさん** 交番では、警察官が交代で働き、その町の安全を守るために、さまざまな仕事を行っています。受け持ちの地域をパトロールするのは大切な仕事です。また、ひとり暮らしのお年寄りの家など、地域の人たちをたずねて、防犯の話をすることもあります。警察署の人は、昼も夜も働きながら、わたしたちの町が安心してくらす町になるように、仕事に励んでいます。
- **地域の安全を守る** 子ども110番の家は、子どもが身の危険を感じたときに、逃げ込むことができる場所です。「子ども110番の家」という活動に取り組んでいる会社もあります。その町に住む人たちが、協力して子どもたちの安全を守ろうとしているのです。
- **防犯パトロール** 防犯パトロールを行っている人たちもいます。地域の人たちが交代で、学校に行く時間や帰る時間など、時間帯に合わせてパトロールをしています。わたしの安全な暮らしは、多くの人々によって守られているのです。



協力 長野県警察本部 他

お問い合わせ・お買い上げは…

・お問合せ・お申込みは

(映) 有限会社 博映商事
TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220
【HP】 <http://hakuei-shoji.jp> 【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp